

**長期療養を必要とする疾病にかかった者等の予防接種
に関する特例措置対象者該当理由書**

長期にわたり療養を必要とする疾病等の特別の事情により予防接種を受けることができなかった者が、今般、特別の事情がなくなったため、予防接種を実施できると判断しますので、理由書を提出します。

被接種者	フリガナ		性別	男・女
	氏名			
	生年月日	年 月 日生 (歳 か月)		
	住所	毛呂山町		
保護者	フリガナ			
	氏名			
	電話番号			
疾病名等特別な事情の内容と該当理由	<input type="checkbox"/> ①令第1条の3第2項に規定する厚生労働省令で定める疾病に罹患した 傷病分類： 疾病名： <input type="checkbox"/> ②臓器の移植を受けた後、免疫の機能を抑制する治療を受けたこと <input type="checkbox"/> ③その他医学的知見に基づき①または②に準ずると認められるもの (該当理由：)			
	予防接種不適当要因が生じた日 平成・令和 年 月 日	予防接種が可能になった日 令和 年 月 日		
今後必要と思われる予防接種の種類	B C G	1回		
	B型肝炎	初回1・2回目、追加1回		
	ヒブ	初回1・2・3回目、追加1回		
	小児用肺炎球菌	初回1・2・3回目、追加1回		
	DPT-IPV四種混合	第1期初回1・2・3回目、第1期追加1回		
	DPT-IPV-Hib五種混合	第1期初回1・2・3回目、第1期追加1回		
	IPV不活化ポリオ	第1期初回1・2・3回目、第1期追加1回		
	DT二種混合	第2期1回		
	水痘	1回目、2回目		
	日本脳炎	第1期初回1・2回目第1期追加1回、第2期1		
	MR麻しん風しん混合	第1期、第2期		
	子宮頸がん	1回目、2回目、3回目		
	その他 ()			
特記事項	<input type="checkbox"/> 主治医のもとでの接種が望ましい <input type="checkbox"/> 近医での接種が可能である その他 ()			
医療機関	医療機関名及び医師名	医師名 ⑧		
	所在地	埼玉県 () 市・町		
	電話番号	()		

この理由書は、定期予防接種の特例措置対象者に該当するかどうかを判断することを目的としています。このことを理解のうえ、本理由書が市町村及び厚生労働省に報告されることに同意します。

令和 年 月 日

保護者自署

予防接種法施行規則で定める疾病の例

分類	名称
悪性新生物	白血病、悪性リンパ腫、ランゲルハンス(細胞)組織球症(Histiocytosis)、神経芽細胞腫、ウィルムス腫瘍、胚芽腫、網膜芽細胞腫、骨肉腫、横紋筋肉腫、ユーイング肉腫、末梢性神経外胚葉腫瘍、脳腫瘍
血液・免疫疾患	血球貧食リンパ組織球症、慢性活動性 EB ウイルス感染症、慢性 GVHD (Gratversus Host disease、移植片対宿主病)、骨髄異形成症候群、再生不良性貧血、自己免疫性溶血性貧血、特発性血小板減少性紫斑病、先天性細胞性免疫不全症、無ガンマグロブリン血症、重症複合免疫不全症、バリアブル・イムノデフィシエンシー、ディジュージ症候群、ウイスコット・アルドリッチ症候群、後天性免疫不全症候群(AIDS、HIV 感染症)、自己炎症性症候群
神経・筋疾患	ウエスト症候群(點頭てんかん)、レノックス・ガストウ症候群、重症乳児ミオクロニーてんかん、コントロール不良な「てんかん」、WerdnigHoffmann 病、先天性ミオパチー、先天性筋ジストロフィー、ミトコンドリア病、ミニコア病、無痛無汗症、リー脳症、レット症候群、脊髄小脳変性症、多発性硬化症、重症筋無力症、ギラン・バレー症候群、慢性炎症性脱髄性多発神経炎、ペルオキシソーム病、ライソゾーム病、亜急性硬化性全脳炎(SSPE)、結節性硬化症、神経線維腫症Ⅰ型(レックリッグ ^h ハウゼン病)、神経線維腫症Ⅱ型
慢性消火器疾患	肝硬変、肝内胆管異形成症候群、肝内胆管閉鎖症、原発性硬化性胆管炎、先天性肝線維症、先天性胆道拡張症(先天性総胆管拡張症)、胆道閉鎖症(先天性胆道閉鎖症)、門脈圧亢進症、潰瘍性大腸炎、クローン病、自己免疫性肝炎、原発性胆汁性肝硬変、劇症肝炎、膵嚢胞線維症、慢性膵炎
慢性腎疾患	ネフローゼ症候群、巣状糸球体硬化症、慢性糸球体腎炎、急速進行性糸球体腎炎、グッドバスター症候群、バーター症候群
慢性呼吸器疾患	気管支喘息、慢性肺疾患、特発性間質性肺炎
慢性心疾患	期外収縮、心房又は心室の細動、心房又は心室の粗動、洞不全症候群、ロノマ・ワルド症候群、右室低形成症、心室中隔欠損症、心内膜床欠損症(一次口欠損症、共通房室弁口症)、心房中隔欠損症(二次口欠損症、静脈洞欠損症)、単心室症、単心房症、動脈管開存症、肺静脈還流異常症、完全大血管転位症、三尖弁閉鎖症、大血管転移症、大動脈狭搾症、大動脈縮搾症、肺動脈閉鎖症、両大血管右室起始症、特発性肥大型心筋症、特発性拡張型心筋症、小児原発性肺高血圧症、高安症(大動脈炎症候群)
内分泌疾患	異所性副腎皮質刺激ホルモン(ACTH)症候群、下垂体機能低下症、アジソン病、クッシング症候群、女性化副腎腫瘍、先天性副腎皮質過形成、男性化腎腫瘍、副腎形成不全、副腎腺腫
膠原病	シェーグレン症候群、若年性関節リウマチ、ステル病、ベーチェット病、全身性エリテマトーデス、多発性筋炎、皮膚筋炎、サルコイドーシス、川崎病
先天性代謝異常	高オルニチン血症—高アンモニア血症—ホモシトルリン尿症症候群、先天性高乳酸血症、乳糖吸収不全症、ぶどう糖、ガラクトース吸収不全症、ウイルソン病(セルロ ^o ラスミン欠乏症)、メチルマロン酸血症
アレルギー疾患	食物アレルギー
先天異常	先天奇形症候群、染色体異常